みなみの小学校他2校校舎整備事業

少子化対応やGIGAスクール構想を見据えた公立学校再編事業 今後10年間継続する再編を円滑に進める要求仕様と管理手法を確立

- 小学校3校の同時期整備を推進するアジャイル型の横串しマネジメント-

各校毎の課題を、3校の共通事項として俊敏に水平展開して解決し、品質の平準化と個別事情対応のバランスを取りながらプロジェクト管理を実践



理者:山下設計 :<建築>協永・米持・進藤JV <電気>リ−テック・小池JV <機械>富士熱・渡JV



約10.023m



約10.159m



設計監理者:AIS総合設計 施工者:<建築>協永・稲葉・武蔵野JV <電気>成瀬・加藤JV <機械>さかえ・サンエツJV

今後の区立学校施設整備事業に繋がるベースとなるプロジェクト

■プロジェクトの背景

中野区立小中学校再編計画(第2次)に基づき、今後も継続的に行われることになっている学校整備事業の"先行 事例"としての役割を担うプロジェクトであり、区が求める要求品質の整理や、設計者が異なることによる工事費の 変動を抑制することが求められた。当該3校のマネジメントのみならず、区立学校における教育環境の高いレベル での平準化や、発注者体制の補完方法、今後継続する改築事業推進の基礎づくりへの寄与が必要であった。

■プロジェクトのスケジュール

約10.147㎡ RC造一部PRC造、地上4階



★:CMr選定(総合評価型入札) ●:設計者選定(総合評価型入札) ◆:学校運用開始

各敷地・各設計者の特色を活かしながら、発注者の求める平準化された教育環境を実現

同時並行で進む3校のプロジェクトは要求仕様の平準化が求められる一方で、デジタル技術の導入などの"教育 環境の急速な変化"に柔軟に対応して設計を進める必要もあるため、各設計者の特色を受け入れながら進める 「アジャイル型マネジメント」を行い、発注者の求める「教育環境とコストの平準化」を両立した

みなみの小学校

校庭から校舎を見る

プロジェクト名称





美鳩小学校

校庭から校舎を見る

区職員の一員となる『チーム中野』を構成 3 校同時の整備事業を効率的に運営

多くの同時進行プロジェクトを円 滑に実施してきた"情報共有方 法"と"意思決定支援の仕組み による効率的なプロジェクト運営

提案1

3校の整備事業の円滑かつ 効率的な運営

プロジェクトリーダーに情報 -元化、スピーディかつ正 確に関係者へ伝達

提案3

3 校同時進行を利点とした 合同検討会議などの設定に より、円滑に事業を推進

(発注者体制) の 中野区様 CMR:チーム中野 窓口の一本化 管理技術者 建築技術 コスト技術 付帯設備 家具・ ICT等 施工計画 コスト部門 付帯部門 建築技術部門 設備技術部門



設計者 工事監理者

設計者 工事監理者



プレ設計フェーズでの大切なアクション

- ●過去案件の仕様を分析し、CMRの知見を加えて発注者の要望を整理
- ●設計者毎の提案をアジャイル出来る余白と、区の必須要求を明確に定義
- ●同時進行していくための"3校合同会議"の提案と"3校ロードマップ"の作成

設計フェーズでの柔軟なアクション

- ●超概算設定のためのルール作りとCMR検証
- ●比較すべき項目を整理し、CMRの知見を加えて判断
- ●発注者と3設計者とCMRと一緒にブラッシュアップする仕様書
- ●設計者と協議をしながら進める協議型レビューの実施

工事フェーズでの確実なアクション

- ●3校共有を実現するCMr配置
- ●横串し意識を持ち続けるマネジメント
- ●常に最新情報を反映する仕様書更新
- ●全設計者を交えた各校見学会の開催



発注者の意向と設計者の特色を同時に活かす アジャイル型マネジメントの重要性

プロジェクトで最も重要だったのは、**"求められる平準化と異なる設計者の個** 性を同時に満たすこと"だった

常に「進化し続ける要求仕様」「確保すべき平準化の認識合わせ」「案件ごとの 区担当者や設計者・施工者の個性も活かす」という3本の串を意識し、柔軟に 変化しながら対応したことが、同時進行する複数マネジメントで発注者様にこ 満足いただける結果に繋がった。

プロジェクトの 基本情報 CM業務委託者

0

種別 種別2 CM業務委託者名 CM業務委託者の所在地 に関する情報 種別 応募者(法人)名 応募者(法人)の所在地 東京都千代田区 種別 CMrの参画時期・選定方法

所在地

中野区 みなみの小学校他2校校舎新築工事に伴うCM業務 東京都中野区

■新築 ■非住宅建築 中野区 東京都中野区 ■ 公共法人 明豊ファシリティワークス株式会社

■ CM専門会社 ■基本設計段階~■工事段階 ■総合評価型入札 設計と施工の発注形式 設計者の選定 工事施工者の選定

CM業務内容 共通業務

> 基本設計におけるマネジメント 実施設計におけるマネジメント 工事施工におけるマネジメント

- ■設計·施工分離
- ■総合評価方式
- ■総合評価

業務契約期間:2017年6月~2021年7月

- ■発注者の目標・要求の確認と更新 ■プロジェクトの推進と管理 ■プロジェクト構成員の役割分担の明確 化と更新 ■プロジェクト情報管理 ■プロジェクトにおけるリスクについての説明 ■CM業務報告書の作成
- ■基本設計の方針検討 ■基本設計への支援と確認 ■基本設計図書等の内容の確認 ■その他(基本 設計完了時の概算コストの確認)
- ■実施設計の方針検討 ■実施設計への支援と確認 ■実施設計図書等の内容の確認
- ■工事施工準備 ■工事施工 ■竣工・引渡し ■その他(工事中の設計変更コストの確認)